

とまり木休憩所・おでかけベンチ協働プロジェクト

令和6年6月14日(金)

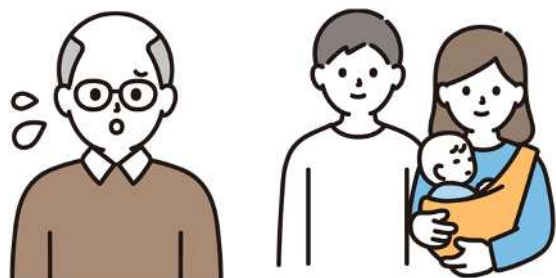
とまり木休憩所実行委員会会長 永野 勝次

1 とまり木休憩所・おでかけベンチとは

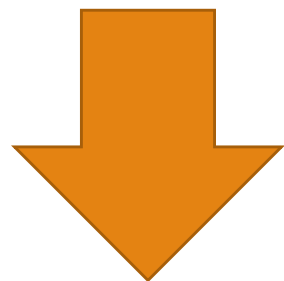
徒歩でのお出かけ途中に高齢の方や小さなお子さま連れの方が休憩できるよう深草の竹を活用するなど工夫をこらした手作りベンチを作成し、道路脇のお店や個人宅の軒下・軒先に設置し移動を支援する取組です。



2 深草・竹やすらぎの会



ちょっと休めるベンチが
あったらいいな...



- ・高齢者に関わる方
- ・深草特産の竹に関わる方
- ・まちづくりを考える方々



深草で9年前に数名で始まった取組が‘19年に「深草・竹やすらぎの会」として発足し「おでかけベンチ」の作成・設置などの活動に発展。

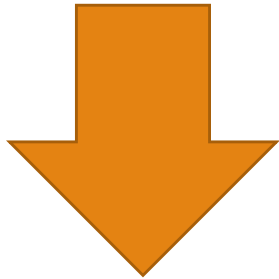
3 とまり木休憩所実行委員会

藤森・藤城学区に存在する多くの坂道...

高齢者や小さな子どもの歩行の妨げ

課題

地域の各所に座って休める場所が必要！



- ・自治連合会
- ・南部地域包括支援センター
- ・民生児童委員協議会
- ・自主防災会 から有志が実行委員会に参加

2018年に「とまり木休憩所実行委員会」を立ち上げ、活動を開始。
ベンチ制作など、安心・安全の「歩いて暮らせるやさしいまちづくり」を進める。

4 とまり木休憩所・おでかけベンチ 協働プロジェクト

2020年：とまり木休憩所実行委員会 + 深草・竹やすらぎ会

➡ 協働プロジェクトでベンチマップや交流会を実現

活動内容



ベンチめぐりウォーキング



プロジェクト会議



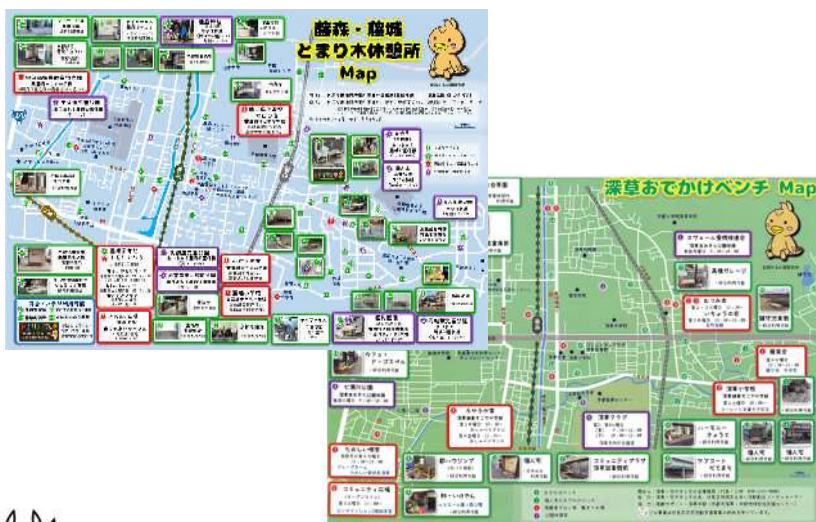
ベンチ制作会

5 ベンチの設置効果

ベンチの設置箇所数

藤森・藤城学区: 39箇所

深草学区: 15箇所



また、ベンチの設置促進により

→ 高齢者の外出促進・健康増進

→ 交流の場や居場所の創出

→ 深草の竹の活用

などにもつながる！



＜地域の方の声＞

- ・休憩にちょうどいい
- ・ほっこりする

取組が認められ、国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰、
‘22-23京都市景観賞市長賞、日本都市計画学会関西支部
「2021年度第24回関西まちづくり賞奨励賞」



ご清聴ありがとうございました！